

# 1年生国語科

☆教科書で紹介されている図書 ■おすすめセット文庫  
★作者・筆者紹介に掲載されている図書

月	【単元名】 『教材名』（作者名）	時数	主な学習内容	参考図書	
4	いいんき	2	○互いの話に関心をもつ。		
	おはなし たのしいな (読みかかせの単元)	2	○読書に親しみ、いろいろな本があることを知る。	☆『一ねんせいになったら』まど・みちお ☆『ぐりとぐら』なかがわりえこ ☆『1ねん 1くみの 1にち』川島敏生 ☆『さくら』長谷川摂子 文 矢間芳子 絵・構成 ☆『とのさま1ねんせい』長野ヒデ子・本田カヨ子 ☆『おおかみと七ひきのこやぎ』せた ていじ 訳	
	どうぞ よろしく	3	○経験したことから書くことを見つけ、伝えたい事柄を明確にする。		
	なんて いおうかな	2	・それぞれの場面に合った言葉や動作を考えてやり取りしたり、発表したりする。		
	こんな もの みつけたよ	2	・校内で見つけたものを思い出して、紹介したいことを考えながら絵に描き、自分で見たことや見て思ったことを友達に紹介する。		
詩	『うたに あわせてあいうえお』 (工藤直子)	2	○姿勢や口形、発声や発音に注意して話す。	■E05-01『版画のはらうた』童話屋	
5	詩	つづけよう① こえに だして よもう 『あさのおひさま』(神沢利子)	1	○場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉える。	■B12-01『子どものための詩の本シリーズ』 ■B12-03『しのえほん』
	話す	ききたいな、ともだちの はなし たのしいな、ことばあそび	2	○話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、話の内容を捉えて感想をもつ。	
	物語	『はなの みち』 (岡信子)	6	○語のまとまりや言葉の響きなどに気をつけて音読する。 ・教科書の挿絵を手がかりに、場所や季節、登場人物のイメージを膨らませる。 ・教師の範読を聞いて、内容の大体を知る。 ・お話の内容を確かめながら、場面の様子やくまさんの行動について考える。 ・好きな挿絵の場面を選んで音読する。	
		としょかんへ いこう		○読書に親しみ、いろいろな本があることを知る。	☆『キャベツくん』長 新太 ☆『かいじゅうたちのいるところ』 モーリス＝センダック 作 じんぐう てるお 訳
		ぶんをつくろう	4	・主語と述語の関係に注意して「一がー。」という文型の文を書く。	■B01-43『わははは！ことばあそびブック』
6		わけを はなそう	2	・気持ちやそのわけを考え、学んだ話型を使って伝え合う。	
	説明文	『くちばし』 (村田浩一)	8	○事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉える。 ・全文を読み、内容の大体を捉える。 ・いちばん興味をもったくちばしについて、わけとともに伝え合う。	■A12-38『くちばしどれが一番りっぱ？』（1校5冊ずつのセット） ■A12-39『鳥のくちばし図鑑 たべる・はこぶ・つくる』（1校5冊ずつ） ■A12-44『くちばしのずかん』（複本あり）
	詩	『あいうえおで あそぼう』 (中川ひろたか)	3	○長く親しまれている言葉遊びを通して、言葉の豊かさに気づく。 ・P62-63の言葉遊び歌を読む。 ・自分たちで「あいうえおで あそぼう」を作る。	☆『あいうえおおかみ』くどう なおこ ☆『あいうえおばけだぞ』五味太郎 ☆『ひらがな だいぼうけん』宮下すずか ■E03-2『五味太郎ことばあそび絵本セット』
		おおきくなった	4	○観察したことなどから書くことを見つけ、必要な事柄を集めたり確かめたりする。	
7	物語	『おおきな かぶ』 (西郷竹彦)	6	○場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉える。 ・お話の設定と展開を捉える。 ・グループで役を決めて登場人物になりきって音読する。 ・登場人物になりきって劇遊びをする。 ・音読や劇の発表をする。	☆『てぶくろ』うちだりさこ ☆『3びきのくま』トルストイ おがさわら とよき 訳 ☆『3びきのやぎのがらがらどん』瀬田貞二
		すきな もの、なあに	7	○語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫する。 ・好きなものを、グループの友達に紹介する。 ・自分が好きなものこととその理由を書く。 ・書いた文章を友達と読み合っ、感想を交流する。	
	物語	『おむすび ころりん』 (羽曾部忠)	5	○場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉える。 ・全文について、教師の範読を聞く。 ・お話の内容を捉える。 ・グループで音読の練習をする。 ・音読発表会を開く。	■B01-10『語りつぐ読みつぐ 日本のみんな絵本Part1』 ■B01-11『語りつぐ読みつぐ 日本のみんな絵本Part2』 ■B01-12『語りつぐ読みつぐ 日本のみんな絵本Part3』
9	読書	としょかんと なかよし	2	・図書館に行き、読みたい本を見つける。 ・読みたい本を選んで読む。 ・本を読み終わったら、P95を参考にして、読書記録をつける。	☆『もけら もけら』山下洋輔 ☆『あさになったので まどをあけますよ』荒井良二 ☆『ハンタイおぼけ』トム＝マックレイ 文 青山 南 訳 ■B10-1～15『25さいをすぎた絵本』
		こんな ことが あったよ	6	○経験したことや想像したことなどから書くことを見つけ、必要な事柄を集めたり確かめたりして、伝えたいことを明確にする。	
	詩	つづけよう② こえに だして よもう 『いちねんせいの うた』 (中川李枝子)	1	○場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉える。	■B12-01『子どものための詩の本シリーズ』 ■B12-03『しのえほん』
10	話す	ききたいな、ともだちの はなし たのしいな、ことばあそび	2	○話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、話の内容を捉えて感想をもつ。	
	物語	おはなしを たのしもう 『やくそく』 (小風さち)	8	○場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉える。 ・教師の範読を聞いて、感想を発表する。 ・教材文を読み、内容を捉える。 ・グループで場面を選んで、音読する。	■E04-7『ぐりとぐらの絵本セット』
	説明文	よんで たしかめよう 『うみのかくれんぼ』編集委員会	8	○文章の中の重要な語や文を考えて選び出す。 ・教材文を読む。 ・生き物の隠れ場所と隠れる方法を確認する。 ・P119の図鑑や科学読み物等から、他の生き物の隠れ方を調べて友達と交流する。	☆『うみのかくれんぼ1 もぐって かくれる』武田正倫 監修 ☆『いきもの かくれんぼ』嶋田泰子 ■A12-1～3『ドキドキいっぱい！虫のくらし写真館』 ■A12-9『やあ、出会えたね』 ■A12-10『虫のいる場所図鑑』
10	物語	おもいうかべながら よもう 『くじらぐも』(中川李枝子)	8	○場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像する。 ・教材文を読み、あらすじを捉える。 ・音読を楽しむ。	『ぐりとぐら』シリーズ(中川李枝子) ■E04-7『ぐりとぐらの絵本セット』 ■B01-5『子どもの心によりそう ジョン・バーニンガムの絵本』

月	【単元名】 『教材名』（作者名）	時数	主な学習内容	参考図書
	しらせたいな、見せたいな	10	○経験したことなどから書くことを見つけ、必要な事柄を集めたり確かめたりする。 ・家の人に知らせたいものを決め、絵や見つけたことをカードに記録する。 ・見つけた事柄を文章に書く。 ・文章を声に出して読み返す。 ・書いた文章を読んでもらう。	
11	説明文 せつめいする 文しょうを よもう 『じどう車くらべ』編集委員会	7	○事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉える。 ・教材文を読む。 ・説明のしかたについて確かめる。	☆『はたらくじどう車』元浦年康 監修 ☆『ごみしゅうしゅう車・ゆうびん車』小峰書店編集部 編 ■A21-1『はたらく自動車』 ■A21-2『乗り物パノラマシリーズ全14巻』（鉄道車両を除く） ■A21-3『はたらく自動車スーパー図鑑』 ■A21-6『はたらくじどうしゃセット』 ■A21-8『あつまれ！はたらくじどうしゃ』 ■A21-9『はたらく車ずかん』 ■A21-10『乗り物写真絵本』 ■A21-11『はたらく じどう車くらべ』
	じどう車ずかんを つくろう	5	○事柄の順序に沿って簡単な構成を考える。 ・「じどう車しょうかいカード」を作る。 ・カードを交換して読み合う。	
	ともだちのこと、しらせよう	6	○話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、話の内容を捉えて感想をもつ。 ・友達への尋ね方を学ぶ。音声CDを聴く。 ・友達に質問する。 ・友達から聞いたことを文にする。 ・書いた文章を読み合い、感想を交流する。	
11・12	民話 むかしばなしを よもう 『おかゆのおなべ』（斎藤 洋）	8	○読書に親しみ、いろいろな本があることを知る。 ・カードの書き方を学習する。 ・読みたい昔話を選んで読み、カードを書く。 ・友達のカードを読んで感想を伝え合う。  ☆『ジャックとまめの木』渡辺茂男 ☆『きたかぜとたいよう』蜂飼 耳 ☆『しらゆきひめ』いもと ようこ ☆『プレーメンのおんがくたい』村岡花子 ☆『ライオンとネズミ』蜂飼 耳 ☆『ながぐつをはいたねこ』末吉暁子	■B01-76『日本のユーモア民話絵本』 ■B01-77『むかしむかし絵本』 ■B01-79『日本の民話えほん第1集』 ■B01-80『日本の民話えほん第2集』 ■B01-29『日本むかし話』 ■B01-14『いわさきちひろ絵本』 ■B01-10-12『語りつぐ読みつぐ 日本のみんなわ絵本』 ■B01-52『えほん 世界のおはなし』 ■B10-6『海外の絵本6』 ■C1-3『たべられたやまんば』 ■C2-1『民話かみしばい傑作選』 ■C2-10,11『紙芝居むかしばなし』
	ものの 名まえ	6	○身近なことを表す語句の量を増し、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気づく。 ・教材文を読み、物の名前には上位語と下位語があることを理解する。 ・「おみせやさんごっこ」の準備をする。 ・「おみせやさんごっこ」をする。	
12	『わらしべちょうじゃ』 (蜂飼 耳)		○昔話の読み聞かせを聞くなどして、我が国の伝統的な言語文化に親しむ。	
	てがみで しらせよう	6	○文章を読み返す習慣を付けるとともに、間違いを正したり、語と語や文と文との続き方を確かめたりする。 ・誰に、どんなことを知らせたいか考える。 ・手紙を書く。	
1	詩 つづけよう③ こえに だして よもう 『かたつむりのゆめ』『はちみつ のゆめ』（工藤直子）	1	○場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉える。	■B12-01『子どものための詩の本シリーズ』 ■B12-03『しのえほん』 ■E05-01『版画のはらうた』童話屋
	話す ききたいな、ともだちの はなし	2	○話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、話の内容を捉えて感想をもつ。	
	たのしいな、ことばあそび	2	○身近なことを表す語句の量を増やし、語彙を豊かにする。	
1	物語 すきなところを 見つけよう 『たぬきの 糸車』 (きしなみ)	8	○場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像する。 ・みんなの「すきなところ」のおもしろさを伝え合う。 ・「すきなところ」カードを作る。 ・カードをつなげて紹介する。	(セット文庫は、単元『むかしばなしがいっぱい』を参照)
2	ことばを 見つけよう	6	○身近なことを表す語句の量を増し、文章の中で使い、語彙を豊かにする。 ・「ことばクイズ」を作る。	■E03-2『五味太郎ことばあそび絵本セット』
	説明文 ちがいを かんがえて よもう 『どうぶつの赤ちゃん』 (増井光子)  もっと よもう 『カンガルーの赤ちゃん』	10	○共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解する。 ・ライオンとしまの赤ちゃんの様子や成長を比べながら読み取る。 ・他の動物の赤ちゃんについても違いを調べる。	☆『くらべてみよう！どうぶつの赤ちゃん パンダ』ますい みつこ ☆『くらべてみよう！どうぶつの赤ちゃん キリン』ますい みつこ ☆『くらべてみよう！どうぶつの赤ちゃん ペンギン』ますい みつこ ☆『くらべてみよう！どうぶつの赤ちゃん ゴリラ』むらた こういち ■A12-15『ちがいがわかる写真絵本シリーズ どうぶつの赤ちゃん』 ■A12-25『ちがいがわかる写真絵本シリーズ どうぶつの赤ちゃん第2期』 ■A12-26『どうぶつのおやこ 全4巻』
	これは なんでしょう	4	○互いの話に関心を持ち、相手の発言を受けて話をつなぐ。 ・「これは、なんでしょう」クイズ大会をする。	
2・3	物語 よんで かんじた ことを はなそう 『ずうっと、ずっと、大好きだよ』 (ハンス・ウィルヘルム)	8	○文章を読んで感じたことや分かったことを共有する。 ・お話を読んで思ったことを話す。 ・話の筋を押さえる。 ・学習計画に沿って話し合う。	■朝読書セットB01（低学年）
3	いいこと いっぱい、一年生	10	○自分の思いが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考える。 ・1年間の出来事を振り返る。 ・アルバムに載せたい事柄を選ぶ。 ・「思い出カード」を作る。 ・推敲する。 ・カードを交換して読み合う。 ・「おもしろいアルバム」を作る。	
巻末	読書 本の世界を広げよう	下	☆『アランの歯は でっかいぞ こわーいぞ』 ジャーヴィス 作 青山 南 訳 ☆『たんだのたんけん』中川李枝子 ☆『うまれたよ！ダンゴムシ』 皆越ようせい 写真 小杉みのり 構成・文 ☆『インギンチャクの ふしぎ』楚山いさむ ☆『かずあそび ウラパン・オコサ』谷川晃一	☆『つりばしゆらゆら』もりやま みやこ ☆『へんてこもりに いこうよ』たかどの ほうこ ☆『ちっちゃな サリーは みていたよ』 ジャスティン=ロバーツ 文 中井はるの 訳 ☆『ハリーと うたう おとなりさん』ジーン=ジョン 文 小宮 由 訳 ☆『アリから みると』桑原隆一